

第7回極域気水圏シンポジウムのお知らせ

南極域においては、現在第25次観測隊によって南極中層大気総合観測 (MAP), 東クイーンモードランド雪氷研究計画が実施されております。また、国内においては極域気水圏計画 (POLEX-South) の結果の解析や南極気候研究計画の検討などが行われております。つきましては、極域における気象学、雪氷学に関連する研究成果と今後の研究の展望について議論すべく、下記によりシンポジウムを開催することになりました。ふるって御参

加下さい。

記

日時 昭和59年12月4日(火)～6日(木)

場所 国立極地研究所, 講堂

連絡先 国立極地研究所気水圏シンポジウム係(山内 恭)

〒173 東京都板橋区加賀 1-9-10

TEL. 03 (962) 4711 内 451

月例会「南極圏の気象」第2回会合の御案内

テーマ「南極氷床の大気循環と斜面下降風」

日時：昭和59年10月23日(火) 16:00～19:00

(秋季大会の前日です)

場所：九州大学理学部2号館物理学科第2講義室

(福岡市東区箱崎 6-10-1, TEL. (092)641-1101)

プログラム

1. 南極氷床上の風の構造

小林俊一(北大・低温研)

2. 斜面下降風の厚さと強さについて

近藤純正(東北大・理)

3. 南極の大気循環と熱収支

萬納寺信崇(札幌管区気象台)

本会合についての問い合わせは、名古屋大学・水圏研の大畑まで。(TEL. (052) 781-5111, 内線 5726)

Fourth WMO Scientific Conference on Weather Modification A Joint WMO/IAMAP Symposium

本誌6月号で紹介されましたIAMAP/IAPSOの合同研究集会の一部としてWeather Modificationに関するWMO/IAMAPの合同シンポジウムが下記のとおり開催されます。

参加を希望される方は仮登録の用紙がありますので、気象庁電子計算室(多田)まで御連絡下さい。

(仮登録締切日: 1984年11月15日)

記

1. 開催の期日 1985年8月5日～16日のうちの3日間。但し正確な日付は未定。

2. 場所 米国ハワイ州ホノルル

1984年9月

3. 主なテーマ

- (a) Physics of precipitation processes
- (b) Emerging techniques of sensing microphysical and dynamical properties of clouds
- (c) Scientific basis for evaluating weather modification experiments
- (d) Status of precipitation modification and hail suppression
- (e) Review of developments as reported in recent meetings
- (f) Future of weather modification